

# Netzun ESGデータ集2023

【対象期間】 2022年4月1日～2023年3月31日（報告の一部に、2023年4月以降の活動と取り組み内容も含まれます。）

【対象範囲】 基本的に高周波熱錬（株）単独の全部門を対象範囲としますが、例外事項がある場合はそのつど示しています。

【公開年月】 2023年10月（次回：2024年10月予定） 【発行部門】 Netzun（高周波熱錬株式会社） 経営企画室

## 環境報告（E）

### ISO14001認証取得拠点一覧

	事業所名	登録番号	登録日
Netzun	湘南事業所（製品技術本部（湘南地区）、IH事業部（湘南地区）、製品事業部 平塚工場、研究開発本部）	JICQA E605	2003年3月27日
	IH事業部加工部刈谷工場（製品技術本部 IH技術開発部、中部FTC、IH事業部 営業部、中部営業所）	JICQA E1861	2008年1月31日
	IH事業部加工部岡山工場（株）オー・エス工業 岡山工場）	JICQA E1883	2008年4月24日
	IH事業部加工部茨城工場	JICQA E1884	2008年4月24日
	製品事業部製造部赤穂工場、いわき工場	JICQA E1916	2008年8月21日
	製品事業部製造部可児工場（製品技術本部、IH事業部加工部可児NH工場）	JICQA E2008	2009年4月9日
	IH事業部加工部尼崎工場(株) Netzun・ヒラカタ)	JICQA E2152	2011年1月27日
グループ会社	九州高周波熱錬（株）	JICQA E1832	2007年12月13日
	（株）Netzun小松	JICQA E2236	2013年1月24日
	高周波熱錬(中国)軸承有限公司	10420E00708R05	2020年8月6日
	塩城高周波熱錬有限公司	02020E0167R1M	2017年5月15日
	広州豊東熱錬有限公司	44609	2018年3月30日
	Netzunチェコ有限公司	CZ20/1044	2017年9月29日

### エコステージ認証取得拠点

Netzun	神戸工場	エコステージ1 ESK-058	2010年5月25日
--------	------	--------------------	------------

### マテリアルフロー（インプットおよびアウトプット）

INPUT	2021年度	2022年度	OUTPUT	2021年度	2022年度
総物質投入量	191,093 t	<b>185,841 t</b>	総生産量	191,838 t	<b>186,478 t</b>
エネルギー投入量			温室効果ガス		
・ L化石燃料 (Scope1)	14,428 GJ	<b>13,076 GJ</b>	・ 実排出量 (Scope1・2)	40,633 t-CO <sub>2</sub>	<b>36,242 t-CO<sub>2</sub></b>
・ 購入電力 (Scope2)	933,108 GJ	<b>886,888 GJ</b>	・ 調整後排出量 (Scope1・2)	39,638 t-CO <sub>2</sub>	<b>34,821 t-CO<sub>2</sub></b>
・ 化石燃料 (Scope3カテゴリ4)	48,252 GJ	<b>50,758 GJ</b>	・ CO <sub>2</sub> 排出量 (Scope3カテゴリ4)	3,310 t-CO <sub>2</sub>	<b>3,540 t-CO<sub>2</sub></b>
水資源投入量			排水量		
・ 上水道	57,187 m <sup>3</sup>	<b>56,871 m<sup>3</sup></b>	・ 下水道	153,631 m <sup>3</sup>	<b>210,094 m<sup>3</sup></b>
・ 工業用水	149,791 m <sup>3</sup>	<b>208,333 m<sup>3</sup></b>	・ 河川	681,287 m <sup>3</sup>	<b>693,037 m<sup>3</sup></b>
・ 地下水	758,249 m <sup>3</sup>	<b>806,359 m<sup>3</sup></b>	廃棄物排出量		
紙資源投入量	17.1 t	<b>17.0 t</b>	・ 一般廃棄物	16 t	<b>17 t</b>
化学物質取扱量	2.73 t	<b>2.06 t</b>	・ 産業廃棄物	5,035 t	<b>4,493 t</b>
			・ 特別管理産業廃棄物	9.29t	<b>30 t</b>
			リサイクル	3,556 t	<b>3,162 t</b>
			化学物質排出・移動量	0 t	<b>0 t</b>

※ 総物質投入量、総生産量には受託加工品を含みます。

※ 化学物質排出・移動量は第一種指定化学物質については1t以上、特定第一種指定化学物質については0.5t以上の取り扱い物質のみ集計しました。

※ 排水量を計測していない事業所は水資源投入量を排水量としました。

### CO2排出量と原単位の推移

	(単位)	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
CO2排出量	t-CO2	55,099	47,457	39,496	40,633	<b>36,242</b>
原単位 (生産量当たり)	t-CO2/千t	242	228	229	212	<b>194</b>

### 電力使用量と原単位対前年度比率の推移

	(単位)	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
電力使用量	千kWh	108,235	100,586	89,571	96,260	<b>91,519</b>
原単位対前年度比率	%	98.0	100.9	107.6	96.7	<b>97.8</b>

### 輸送エネルギー使用量と原単位対前年度比率の推移

	(単位)	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
輸送エネルギー使用量	GJ	63,291	59,928	46,344	48,252	<b>50,758</b>
原単位対前年度比率	%	103.6	103.9	102.2	99.8	<b>101</b>

### 取水量と原単位の推移

	(単位)	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
取水量	m <sup>3</sup>	955,317	863,083	782,622	965,227	<b>1,071,563</b>
原単位	m <sup>3</sup> /t	4.2	4.1	4.5	5.03	<b>5.75</b>

### 排水量と原単位の推移

	(単位)	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
排水量	m <sup>3</sup>	813,118	797,559	723,733	834,918	<b>903,131</b>
原単位	m <sup>3</sup> /t	3.6	3.8	4.2	4.35	<b>4.84</b>

### 廃棄物排出量の推移

	(単位)	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
廃棄物排出量	t	4,719	4,742	5,073	5,060	<b>4,540</b>

## 社会性報告 (S)

### 従業員基本情報 (年度末時点 高周波熱錬(株)社員+エリア社員)

		(単位)	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
従業員数	総数	名	908	932	916	902	896
	うち、男性	名	833	852	822	808	801
	うち、女性	名	75	80	94	94	95
新規採用数	新卒採用総数	名	48	43	39	18	10
	うち、男性	名	38	38	27	15	9
	うち、女性	名	10	5	12	3	1
	中途採用総数	名	68	35	5	9	27
	うち、男性	名	66	33	2	9	24
	うち、女性	名	2	2	3	0	3
離職者数		名	59	80	58	34	41
平均勤続年数		年	13.5	12.9	13.1	13.0	13.3
平均年齢		歳	38.9	38.5	38.5	38.7	39.6
平均年間給与		千円	5,817	5,683	5,654	6,052	6,028

### ■労働者の男女の賃金の差異<sup>※1</sup> (2022年度)

	全労働者	正規雇用労働者	非正規雇用労働者 <sup>※2</sup>
男性の賃金に対する女性の賃金の割合	73.4	79.2	64.6

※1 「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」(平成27年法律第64号)の規定に基づき算出したもの。賃金は、基本給、超過勤務手当、各種手当、賞与等を含み、退職金、通勤手当等を除く。

※2 非正規雇用労働者は、定年後の嘱託再雇用労働者、有期雇用労働者、パートタイム労働者とする。なお、パートタイム労働者についてはフルタイム換算をせず実際に支給した賃金に基づき算出する。

### ダイバーシティ (年度末時点、障がい者雇用率は前年6月報告時点)

		(単位)	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
女性管理職比率		%	0.20	1.17	2.02	2.07	2.5
障がい者実雇用率		%	2.29	1.70	2.28	2.30	2.40
労働組合加入者数・加入率		名・%	743名 100%	752名 100%	757名 100%	766名 100%	740名 100%
継続雇用制度実績		名	更新33 新規5	更新37 新規9	更新41 新規7	更新26 新規15	更新26 新規4

※女性管理職比率は、2019年度より管理職内の比率としております。

### ワークライフバランス (年度末)

		(単位)	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
平均有給取得日数		日	9.0	11.1	11.3	10.5	11.86
平均時間外労働時間		時間/月	男20.5 女14.2	男15.5 女13.2	男14.1 女5.4	男16.5 女6.5	男17.8 女9.5
休日出勤をふくむ平均時間外労働時間		時間/月	男28.7 女15.8	男19.8 女14.4	男15.6 女5.4	男18.0 女6.5	男19.9 女9.5

### ■ワークライフバランスにかかわる各種制度と利用実績 (2022年度)

	制度概要	男性(名)	女性(名)
産前産後特別休暇	産前産後の合計6週間取得可能	—	2名
育児休業	申出日から最長で子どもが1歳6か月に達するまで取得可能	12名 (取得率62.5%)	2名 (取得率100%)
子の看護休暇	小学校就学前の看護を必要とする子1人につき、1年に5日間まで取得可能	39名	4名
介護休業	介護を必要とする者1人につき、通算で最長1年取得可能	0名	0名
介護休暇	介護を必要とする者1人につき、1年間で5日まで取得可能	8名	3名

### 労働安全衛生・健康

		(単位)	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
労働災害統計 (度数率) <sup>※1</sup>	ネット	%	1.58	0.00	2.27	0.00	0.97
	製造業平均	%	1.20	1.20	1.21	1.31	1.25
労働災害統計 (強度率) <sup>※2</sup>	ネット	%	0.04	0.00	0.01	0.00	0.02
	製造業平均	%	0.10	0.10	0.07	0.06	0.08
労働関連の傷害による死亡者数		名	0	0	0	0	0
定期健康診断受診率		%	97.6	97.7	98.6	99.8	99.6
ストレスチェック受診率 (受検者数/BJSQ57問有効受検者数)		%	93.4	94.4	93.9	94.4	94.1

※1 度数率=労働災害による死傷者数÷延べ実労働時間×1,000,000

※2 強度率=延べ労働損失日数÷延べ実労働時間×1,000

品質・技術・お客様満足度の向上

■品質認証取得拠点一覧（ISO9001/IATF16949）

	事業所名	ISO9001		IATF16949	
		登録番号	登録日	登録番号	登録日
Netzlen	製品事業部(大阪営業所、赤穂工場、いわき工場、平塚工場)	0218	1997年5月15日		
	IH事業部加工部刈谷工場	0753	2000年11月9日		
	IH事業部電機部（平塚工場、名古屋工場、東部営業所、中部営業所、西部営業所）	1034	2001年8月23日		
	IH事業部加工部茨城工場	1472	2002年12月12日		
	IH事業部加工部尼崎工場(富田林分工場、株式会社 Netzlen・ヒラカタ、株式会社 Netzlen・ヒラカタ第5工場)	1481	2002年12月19日		
	製品事業部製造部可児工場(神戸工場、製品技術本部)	2592	2006年3月16日		
	IH事業部加工部岡山工場	4206-01	2011年5月23日	4206-01	2011年5月23日
	IH事業部加工部可児NH工場	5181	2020年4月2日		
グループ会社	株式会社 Netzlen小松	1133	2001年12月6日		
	株式会社 Netzlen・ヒートトリート (山形工場、山口工場、甲府工場、新潟工場、岐阜工場)	1325	2002年7月11日		
	九州高周波熱錬株式会社	2359	2005年6月16日		
	株式会社 Netzlenハイメック	2521	2006年1月12日		
	Netzlenアメリカコーポレーション	5182			
	高周波熱錬(中国)軸承有限公司	10420Q01307R0S	2020年8月6日		
	Netzlenチェコ有限公司	CZ20/1043	2020年10月1日		
	塩城高周波熱錬有限公司	0202000295R1M	2017年3月21日		
	PT. Netzlen・インドネシア	2017-1-0249	2017年4月18日		
	Netzlen・メキシコ,S.A.de C.V.	ISO9001-00014290	2018年6月4日		
	上海中煉線材有限公司			306848 IATF16	2016年6月29日
広州豊東熱錬有限公司			403257 IATF16	2017年8月21日	

■顧客満足度調査結果（製品事業部）（5点満点）

	目標	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
PC鋼棒	4.5点	4.1	4.0	4.1	4.2	4.2
細径異形PC鋼棒 ウルボン®		3.9	3.8	3.8	3.8	4.1
高強度せん断補強筋		4.4	4.2	4.3	4.2	4.2
高強度ばね鋼線 ITW®		3.8	4.0	4.0	4.2	3.9
中空ラックバー		—*	3.3	3.6	3.8	3.9
製品事業部平均		4.1	3.9	4.0	4.0	4.1

\* IH事業部より移管

■顧客満足度調査結果（IH事業部加工部）（5点満点）

	目標	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
茨城工場	4.5点以上	3.9	3.6	3.6	3.6	3.6
刈谷工場		3.6	3.8	3.9	3.8	4.0
可児NH工場		—	—	—	4.3	4.3
尼崎工場		4.1	4.3	4.4	4.2	3.5
岡山工場		3.9	3.4	3.4	3.6	3.9
加工部平均		3.9	3.8	3.8	3.9	3.9

■その他品質・技術関連指標

	(単位)	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
重大品質問題件数	件	—	4	2	1	2
特許登録件数推移	件	—	737	822	797	817

\*特許登録件数推移の2019年度の数字に出願中のものが含まれておりましたため、訂正しております。

■サプライチェーン

	(単位)	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
調達先監査実施拠点数	社	23	32	—*	7	19
調達説明会参加者数	名	103	108	—*	—*	—*

\* 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止となりました。

## ガバナンス報告（G）

ガバナンスに関する最新の状況は、「コーポレートガバナンスに関する報告書」をご覧ください。

<https://www.k-neturen.co.jp/investor/tabid/187/Default.aspx>

### 取締役の状況（2022年度）

取締役（名）	総数	6
	うち、男性	5
	うち、女性	1
	社内取締役数	4
	社外取締役数	2

### 取締役のスキルマトリックス（2022年度）

氏名	地位	社外	執行役員	専門性と経験									
				企業経営	技術・研究	製造・品質	グローバル	マーケティング	情報戦略	CSR	法務	財務	
				総合	基本戦略			経営基盤					
大宮 克己	代表取締役社長執行役員		○	○	○	○	○	○					
一色 信元	取締役専務執行役員		○	○	○	○	○			○			
鈴木 孝	取締役常務執行役員		○	○	○			○	○				
安川 知克	取締役執行役員		○							○	○	○	
花井 嶺郎	取締役	○		○	○	○	○	○					
森山 義子	取締役	○					○			○	○		
池上 由洋	常勤監査役					○		○			○		
中野 竹司	監査役	○								○	○	○	
圓實 稔	監査役	○		○			○		○				○
三阪 佳孝	執行役員		○		○	○							
村井 暢宏	執行役員		○		○	○		○					
久田 直志	執行役員		○				○	○					○
田中 典男	執行役員		○	○	○	○							

### 社外取締役の状況（2022年度）

氏名	取締役会への出席状況および発言状況	取締役会への出席率
花井 嶺郎氏（独立役員）	当期に開催された取締役会15回のすべてに出席し、主に製造業に関する専門的な知識に加え、経営者としての豊富な経験と実績からの発言を行っております。	<b>100%</b> (15回/15回)
森山 義子氏（独立役員）	2022年6月の就任後、当期に開催された取締役会11回のすべてに出席し、主に弁護士としての専門的な知識・経験からの発言を行っております。	<b>100%</b> (11回/11回)

※寺浦康子氏は2022年6月28日付で退任され、森山義子氏が新たに社外取締役に就任しました。

### 社外監査役の状況（2022年度）

氏名	監査役会・取締役会への出席状況および発言状況	取締役会・監査役会への出席率
中野 竹司氏（独立役員）	当期に開催された取締役会15回のすべてに出席し、また、当期に開催された監査役会15回のすべてに出席し、主に公認会計士、弁護士としての専門的な知識・経験からの発言を行っております。	<b>取締役会：100%（15回/15回）</b> <b>監査役会：100%（15回/15回）</b>
圓實 稔氏（独立役員）	当期に開催された取締役会15回のすべてに出席し、また、当期に開催された監査役会15回のすべてに出席し、経営者としての豊富な経験・知見からの発言を行っております。	<b>取締役会：100%（15回/15回）</b> <b>監査役会：100%（15回/15回）</b>

### ヘルプライン相談件数（2022年度）

5件